

きそがわ福祉会だより

地域の中でともに育つ事業所をめざして 2026年2月20日発行 No.135



食事の取り組み (ドリームライナー)



クリスマス会 (ハッピーサン)



新年の書き初め (ウキウキ)

年末年始の楽しい取り組み！ ～第二きそがわ作業所～



社会福祉法人きそがわ福祉会

【法人本部】〒493-0006 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り12番地3 (定款記載上の主たる事務所の所在地)

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

【たけのこ拠点】〒483-8351 愛知県江南市松竹町切野94番地 (定款記載上の従たる事務所の所在地)

電話 0587-55-2039 FAX 0587-50-2056



ねっこの会・きそがわ福祉会 共催
新年・成人を祝う会
 新年と成人を祝う、つながりのひととき

ねっこの会ときそがわ福祉会の共催により、1月17日に「新年・成人を祝う会」を開催しました。この会は、新しい年の始まりに、成人を迎えられた仲間を祝福するとともに、日頃から活動を支えてくださっている皆様への感謝の気持ちを分かち合う大切な機会です。今年の成人を迎える仲間の方は江南だけのご拠点の方ということで、メイン会場は「たけのこ作業所」で開催されることになりました。

当日は、会長の挨拶に続き、長年の協力者の方でもある山口昭雄様(元木曾川町長)と山口敏夫様(愛障協事務局長)2名の来賓の方から、心のこもったお祝いの言葉を、音声メッセージやオンラインで届けていただくことができました。



▲開会挨拶

▲閉会挨拶

於：たけのこ作業所 (1/17)

会の中心となったのは、成人を迎えられた仲間へのお祝いです。お祝い品の贈呈や、職員・ご家族からのあたたかなメッセージを通して、これまでの成長と歩みを皆で振り返りました。会場の全員が、成人を迎えることになられた本人さんへ心から祝福の気持ち一杯となり、うれし涙、笑顔で包まれ感動的なひとコマとなりました。

また、きそがわ福祉会の各事業所からは、ビデオメッセージが寄せられました。日々の関わりの中で育まれてきた応援の言葉は、法人や事業所の枠を越えた大変温かい「つながり」を感じさせるものでした。

さらに、長年ねっこの会を支えてこられた方々の還暦のお祝いも行いました。一人ひとりの積み重ねが、今の活動を形づくっていることを改めて実感する時間となりました。



↑各事業所からZOOMでお祝いと歌で盛り上がりました!!

会の最後には、参加者全員で歌を楽しみ、新年のスタートをとともに祝い合いました。

年齢や障害の有無に関わらず、人生の節目を地域で祝うことは、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」につながっていくと、私たちは考えています。

ねっこの会ときそがわ福祉会は、これからも人と人とのつながりを大切に、共に生きる地域づくりに取り組んでいきます。

ねっこの会 事務局長 箕浦 和希

一宮市障害者自立支援協議会主催
「障害者理解啓発講演会」

去る1月25日に、一宮市障害者自立支援協議会主催「障害者理解啓発講演会」が開催されました。

講師は、日本福祉大学の青木聖久先生で「もうひとりの自分が納得できる今を目指して」というテーマで精神障害の障害や生きづらさの理解から活用できる制度やサービス、支援で大切なこと、家族の方へのメッセージなど幅広い内容を、わかりやすくお話いただきました。

以下参加した職員の感想を紹介します：
 精神障害のある方の特性や暮らしについての内容から、「本人やご家族の生活を下支えとなるサービス・制度についてまで幅広い内容のお話でした。」

また、神戸の震災後の兵庫県の精神障害者の家族会の相談業務での経験に基づいたお話もあり、その中で特に印象に残ったフレーズとして「誰もが自らの人生の主人公である」「当事者も、家族も人生を楽しんでほしい。」でした。

相談業務においても、ご家族が障害をもったお子さんの自立を進めていく中で、「なかなかお子さんを手放せない」と話されることがあります。今後はこのフレーズを活かして、「放り出すのではなく、手放すという考え方がある」と伝えていければと思います。
 (職員 F)

愛知県との懇談会

きょうされん
愛知支部

【愛知県から10名強、当方は約100名参加】

去る12月10日に、メイン会場は愛知県三の丸庁舎内で、一部オンラインも含めての愛知県行政職員さんと「きょうされん愛知支部」との懇談会が行われました。あらかじめ提出させていただいた要望書には事前に愛知県からの文書回答をいただき、それを一定踏まえつつ、障害のある当事者の方々(仲間の皆さん)、保護者の方、事業所職員からの発言と愛知県からの回答等をいただき、約2時間15分間の懇談会となりました。(愛知県職員さんは10名強の参加、きょうされん愛知支部からは一部オンラインの方も含めて約100名の参加)

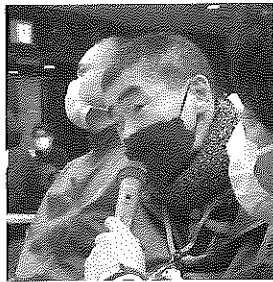
【「良い製品を作ってくださいありがとうございます」が「一番嬉しい」】

始めに双方の挨拶があり、続けて、仲間の会やろまい会から、独自に取り組んだアンケート結果の提出と共に順次発言を進めました。名刺作成のお仕事を進めている、当法人きそがわ作業所の仲間のKさんからは、「物価高で生活が苦しい中、何とか仕事を頑張りたいです。公共発注のお仕事を今以上に……と要望され、続けて「お仕事をやって、県懇談会で発言Rさん頑張ってる納品させてください」に、その方々から「良い製品を作ってくださいありがとうございます」と言っていた時が一番嬉しいです。」という言葉が述べられた所は大変印象に残りました。

【県独自の公的支援拡充めざして】

↳地道に懇談会を継続

その後も家族の方々や事業所職員からの切実な願いを要望させていただき、一つ一つ丁寧に回答をいただきました。私たちが最も望む所は、「愛知県独自の公的支援の拡充」という部分となりますが、その点においての躍進を感じ取ることは難しい、という印象も残りました。しかし、「県の施策が障害のある人に寄り添ったものになるよう、皆様からの意見を参考にしていきたい。」との積極的な言葉もいただき、こうした懇談の場も大切にいただけた構えも十分に感じ取ることが出来ました。私たちとしても、こうした活動の重要性を感じています。引き続き、地道に続けて参りたいと思っております。



職員不足の実態調査

【8割以上で職員不足の結果に……】

今回、きそがわ福祉会も加盟するきょうされんの調査の結果、8割以上の事業所で職員不足であることがわかりました。この調査には加盟、未加盟事業所問わず行い、3142箇所から回答を得ることができました。

職員数について「不足」の割合が84.2%になり、その原因を81.9%が「他産業より賃金が低い」、59.1%が「求める賃金、資格を満たす人がいない」と回答しました。これにより「支援の内容、質の低下」などの影響があることも判明しました。《※表1・2》

令和6年度に職員を募集した事業所76.5%のうち、職員を採用できたのは正規職員で61.9%(充足率56.8%)、非正規職員で68.5%(充足率63.2%)で一般企業や官公庁の充足率70%を大きく下回りました。この結果で小規模な事業所ほど職員確保が困難な実態が浮き彫りになりました。

自由記述欄には2千4百件を超える、現場の切実な声が寄せられました。「募集しても応募がない、採用した若者も3ヶ月で退職した」という事業所の意見もあり、「処遇改善という一時的なものではなく、基本の水準を引き上げないと人材も集まらない」として賃上げのための基本報酬単価の引き上げを求めました。

【最たる原因は賃金】

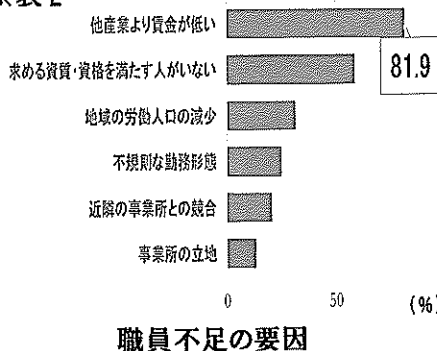
きょうされんは障害福祉、介護の月額賃金が産業別で下から2番目の27万2千円だとする厚生労働省の24年度の「賃金構造基本統計調査」を示し、「これが募集をしなくても集まらない要因」だと指摘しました。《※表3》

OECD(経済協力開発機構)加盟国の障害福祉予算の平均はGDP比2%で日本は直近20年間の0.7~1%を推移しているとし、「福祉事業所の運営を安定させるには、日本もGDP比2%を超えるべきだ」と訴えています。

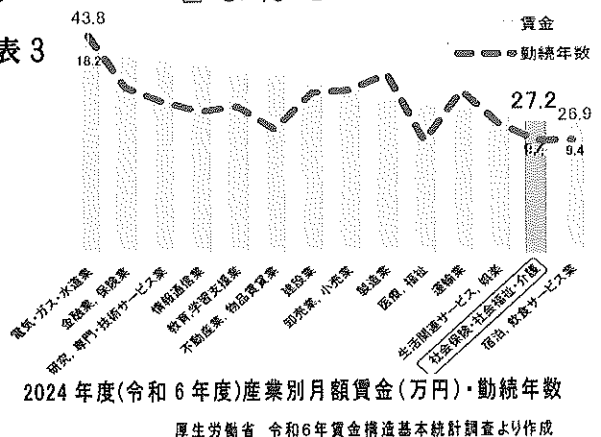
※表1



※表2



※表3





今年もサンタがやってきた

たけのこ作業所

12月はクリスマス。みんな楽しみにしているクリスマス会を行ないました。1カ月前から定番メニューを口ずさむ方、毎日のようにクリスマスケーキを楽しみにしている方もいるほどです。当日はクリスマス風に飾り付けを行い、気分を盛り上げ、準備スタート。サンドウィッチ班、焼きそば班、ウォーキング班の3班に分かれて始まりました。各班の仲間たちが率先して作りました。どの班の料理もとてもおいしく出来上がり、おかわりをする仲間も何人もいるほどでした。

「こちそうを食べ終わったあとは、各班に分かれてのケーキ作りー生クリームを真剣な表情で絞る方、慎重に果物をトッピングする方、作り終わったケーキを切り分ける方、それぞれ分担してみんなで作ったケーキをおいしくいただきました。」

お腹が満たされた後は、毎年恒例のサプライズゲストでサンタクロースとトナカイさんに来ていただきました。「メーリークリスマスマース!」というかけ声と共に現れ、ポカーンとする人、ニコニコ笑顔になる方、三者三様のリアクションを見せてくれました。プレゼントをもらって気持ちも満たされて無事に会が終わりました。

うまく切れるかな...



わー! サンタさんだ!



グループホームたけのこでは、それぞれの住居で年内最後のイベントとなるクリスマス会を開催しました。

みんなでクリスマスツリーや室内の飾り付けを行ったりしながら、当日の献立話にわくわくされ楽しみにされている様子でした。当日はサンタ帽をかぶり、ピザやチキン、ジュースやケーキなどのクリスマスメニューを囲み、皆で楽しいひとときを過ごすことが出来ました。料理を指さして満面の笑みを浮かべる方や、初めての雰囲気になんか戸惑いながらも、大好きなチキンを頼張る方など、さまざまな表情が見られ、クリスマスのお囃子を存分に満喫していただく事が出来たように思います。

チキン! ピザ!



その光景はとても微笑ましく、見守る職員も思わず笑顔に。年内最後にイベントを開催できたことを嬉しく思うとともに、「来年はどんなイベントができるだろう」と、仲間と職員は思いを膨らませながら、心温まる時間となりました。

クリスマス
メクスマ



クリスマス会♪

グループホームたけのこ



なごやかホームクリスマスパーティー

毎年恒例のクリスマス会は、仲間からリクエストでピザ&たこ焼きパーティーをしました。たこ焼きはタコに加え、キムチやチーズ入りも作り「クリスマスたこ焼きツリー」にしました。できたてアツアツを美味しく、みんなでたくさんおかわりしました。



今年もよろしく
お願いします!



メリクリスマス♪



たこやきのクリスマスツリー

たくさんの方に支えていただき、なごやかホームは新たな一年を迎える事ができました。また今年も様々なイベントや取り組みをして盛り上げ、仲間の皆さんが楽しく、幸せな気持ちですごしていただけるホームをめざしていきたいと思えます。

続”地域連携推進会議”を開催しました

今年度より、グループホームの運営で「地域連携推進会議」の開催が義務づけられました。この会議は、地域の中にあるグループホームが、地域と連携することにより、「利用者と地域の関係づくり」や「利用者の権利擁護」等を進めていくために、地域の方や外部の方に参加していただき、会議と住居の見学を行うものです。

会議には、利用者の代表、家族の代表、地域の方（ホームのある地域の民生委員さん）、市の関係者（ホームのある地域の委託相談支援センターの相談員さん）、福祉と経営の知見を有する方（法人のつながりのある別法人の高齢分野のグループホーム施設長さん、別法人の障害福祉グループホームの管理者さん）及び法人の役員、法人内グループホーム管理者が出席して事業所ごとに今年度順次開催しています。きそがわ福祉会の5つのホームの指定事業所（住居数は全部で13）のうちこれまでに4事業所開催済みで、今回は先回に続きその後開催された2事業所について簡単に報告します。

【ぬくもりホーム】R7年11月19日開催

参加された民生委員さんからは、家庭的で温かい雰囲気を感じたという感想や、北方町には13名の民生委員さんがおり、定期的な打ち合わせがあり、今回の会議の事や地域の防災の行事や訓練にホームとして参加したい要望があることなどを報告したいとご意見いただきました。

日常の暮らしの様子や報告の他、利用者代表の仲間からホームでの休日の過ごし方を報告してもらいました。高齢GHや別法人GHでの余暇の取組みについての情報もお話いただきました。また高齢分野GHの施設長さんからは、病院独自に救急対応の仕組みがあることなどの情報提供をいただきました。

地域の民生委員さんにホームの事を知っていただく機会となり、またご参加の方から様々な情報提供をいただき有意義な会議となりました。

【北方ホーム】R8年1月21日開催

北方ホームの会議には、地域の方として民生委員さん、主任児童委員さん2名の方に参加いただきました。北方町は町内の行事が活発で、盆踊りの他、文化祭や歩け歩け大会などの行事があるのでぜひ利用者さんと参加してみてください。と情報提供いただきました。

またホームの課題となっている高齢化の課題では、障害GH等から介護保険の施設へ移行する場合のお金や制度的な課題を高齢GHの施設長さんからお話いただきました。人材確保の課題では、高齢GHの施設長さん、別法人GH管理者さんお二人から、実際に外国人労働者を採用してみえる中での勤務状況や課題などのお話をいただきました。

ご参加の皆様から様々なご意見・アドバイスをいただきました。今後に活かしていきます。ありがとうございました。

今年ラストの全体行事

黒田ドリーム作業所

きれいにすると！



黒田ドリーム作業所では、年内最終日に全体行事を行いました。午前は、作業所の「大掃除」。各グループ事前に決められた掃除箇所を仲間同士で協力し合い、一年の汚れを落とし、作業所を綺麗にしました。

午後は、黒田ドリーム作業所恒例のカラオケによる「紅白歌合戦」です。今回は、仲間一名、職員二名の審査員が配置されました。全体行事で人前で歌うことが初めてで、ドキドキの仲間もいれば、歌合戦を何度も経験し、慣れた様子で楽しそうに歌う仲間もいました。

各自の紅白ペアが歌い終えた後、一人ずつ審査員から歌の感想が話され、その後「せーの！」で、干支にちなみ紅白の「馬」のイラストの札をあげ紅白の勝敗を判定してもらいました。一組ずつの判定の結果、白組が優勝！カラオケで盛り上がった後は、12月生まれの仲間の誕生日会を行い、一年を締め括りました。

大盛況のクリスマス会

ふたばドリーム作業所

ふたばドリーム作業所では、12月19日にクリスマス会を開催しました。お昼は、お寿司・ナゲット・ピザ：豪華なランチ♪「お寿司最高！」「好きなものばかり！」と、皆さん笑顔いっぱいでお食事を楽しみました。

食後は、グループ対抗の早押しクイズ大会！〇×ゲームやジェスチャーゲームなどに挑戦し、熱い戦いが繰り広げられました。正解した際には、グループ同士でハイタッチを交わす場面も見られ、強い一体感が感じられました。

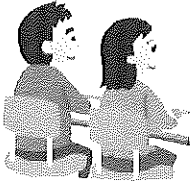
また早押しクイズだけでなく、回答者をクジ引きで決める問題もあり、誰の名前が出てくるか分からないワクワク感に会場はさらに盛り上がりました。「青と赤を混ぜると何色になるでしょう」という問題では、実際に色水を使って実験し、楽しみながら学ぶ時間となったようです。

そして最後は、クリスマスケーキとサンタクロースからのプレゼント！「楽しかった！」「来年も来てくれるかな？」と、笑顔溢れるクリスマス会となりました。

紅白歌合戦



たのしいな♪



プレゼントだ〜♪

〇か？×か？

ドキドキ..

何のジェスチャーかな？



日帰り旅行



11月7日に生活介護のグループがみかん狩りと水族館、11月28日に就労Bのグループが食べ放題ビュッフェの昼食と遊園地の日帰り旅行に出掛けて来ました。

毎年みかん狩りへ出かけていることもあり、手慣れた様子でみかんをもぎ取り、たくさん味わう仲間が多かったです。水族館ではカピバラの赤ちゃんが生まれたばかりということで、「カワイー」とみんなの視線も釘付けになっていました。

就労Bのグループは、事前学習を行ってからのビュッフェ体験ということで、みなさん好きなメニューはもちろん、スイーツやドリンクも堪能されました。遊園地ではチームごとに散策し、優しいものから絶叫系まで様々なアトラクションを楽しまれ、充実した時間を過ごすことができました。



Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream Wakaba dream

紅白歌合戦



12月22日に昨年度から恒例となっている「わかば紅白歌合戦」を行いました。今回は初めて木曾川庁舎の研修室に全員集まり、盛大に開催することができました。仲間たちはこの日のために練習してきた歌やダンスをみんなの前で披露でき、充実の表情をされていました。他の仲間のステージ中も手拍子やコーラスを入れてくれるなど、自分たちのステージ以外も盛り上げてくれる仲間が多く、一体となって楽しむことができました。

白熱した歌合戦の結果はなんと引き分け！会場全体から思わず、「おお！」と歓声が上がりました。お互いの健闘を称え合い、良い雰囲気であることができました。来年度以降もみんなで創る楽しい取り組みにしていければと思います。



▼ 放課後等デイサービス まーぶるの森「すだち」の概要

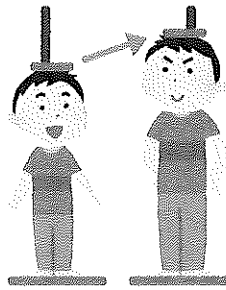
- ◇ 対象 小学1年生～18歳までのお子さん
- ◇ 定員 1日10名
- ◇ サービス提供時間
(国民の祝日、お盆、年末年始を除く)

	月	火	水	木	金
平日	14:30～17:30				
学校休業日	9:00～15:00				

小学校	3年	1名
	4年	9名
	5年	6名
	6年	6名
中学校	1年	1名
	2年	3名
	3年	1名

※高校生の利用はありません

▲ 放課後等デイサービスまーぶるの森
学年ごとの利用者数 (2026年1月現在)



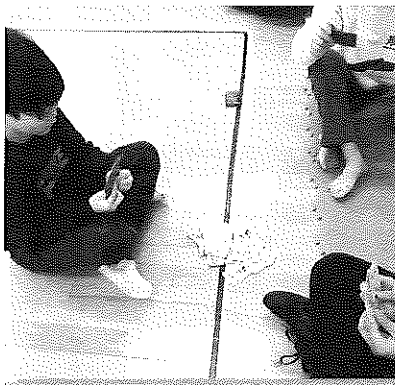
令和三年一月一日、きそがわ福祉会で初めて、障害のある児童生徒を対象にした放課後デイサービス事業が開始しました。(就学前の児童を対象にした児童発達支援センターは令和二年七月一日開所そのため当初は、週二～三日の開所で、利用するお子さんも少ないという、とても慎重を期した船出でした。しかし、時間の経過とともに、今では毎日それぞれの障害特性や発達状況に即した曜日に、六～十名のお子さんが通う事業所になってきました。

来年度は、利用開始時に低学年だった子が、六年生や中学生になっていきます。変化するお子さん一人ひとりのニーズに対応し、利用する誰もが安心して通うことができる場所となるように、変わらず努めていきます。

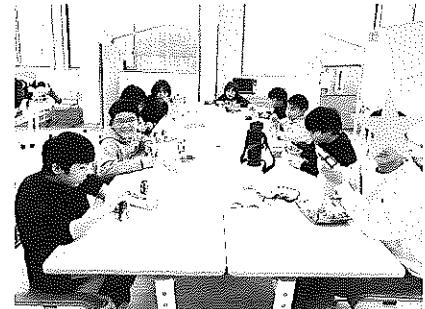
祝
五周年!!
放課後等デイサービスまーぶるの森

2025年の思い出

▼ 3人でババ抜き。手札は見えないようにするよ



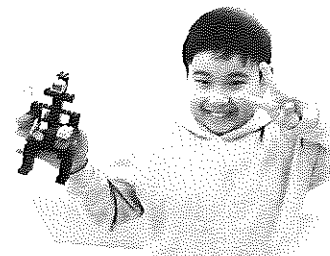
▼ イルカショーを見たよ♪



▲ 長期休暇のお昼ご飯
みんなで「いただきます！」



▲ 外食の取り組み「ラーメン、おいしいね♪」



▲ 「先生見て！
レゴで恐竜作ったよ！」

年忘れ大忘年会!!

きそがわ作業所 二階・三階

2階は12月26日の午前中に「年忘れ大忘年会」を行いました。仲間の皆さんはこの日をずっと前から楽しみにされており、当日は素敵なドレスや金髪のカツラなどを選んで、歌声を披露してくれました。他の仲間達は、「綺麗!」「私もドレス着たいな…」など、大盛り上がりでした。最後は皆さんで「蛍の光」を歌い、1年を笑顔で幕を閉じました。

緊張する…



ホタ〜ルのひか〜り♪



2階と入れ替わり、3階は午後から出し物を披露しました。仲間の皆さん世代の懐メロを中心にカラオケをしたり、職員がこだわりぬいて作成した、仲間達が主演の面白動画を、皆さんで笑いながら観賞したりしました。皆さん盛り上げ上手で、手拍子をして、「上手〜!」という掛け声をもらいながら、拍手喝采で終わりました。

僕の十八番
聞いてください。



セブン!! セブン!!
セブン!!

ゆうゆうカラオケ大会!

ゆうゆう

ゆうゆうでは年末恒例のビックイイベントである、カラオケ大会が今年も行われました!仲間と職員がペアとなって、歌いたい曲を相談し、入念な準備をして本番を迎えました。

今年はカラオケ屋さんではなくゆうゆうで開催したこともあって、歌うだけではなく、ダンスや衣装等で会場を大きく使ったパフォーマンスが目立ちました。歌やダンスで自分を表現し、歌っている方も聴いている方もみんな大きく盛り上がり、楽しい年末を過ごしました。

ハイ!ハイ!ハイ!
ハイ!イエ〜イ!!



年しーたの男の子♪



年末年始の取組

北方あすなろ作業所

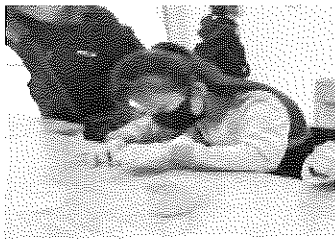
街頭署名活動



クリスマス会



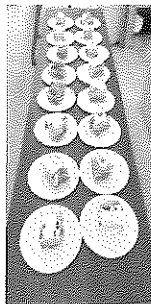
お正月



12月5日、名古屋駅新幹線口にて、障害のある人たちの暮らしをゆたかにするための制度の拡充を求める街頭署名活動に参加しました。仲間が元気な声を出している姿を見て、市民の方から「頑張っているね!」と声を掛けていただき、署名・募金をしてくださいました。仲間のヤル気がよりいっそう増え、頑張る事が出来ました。

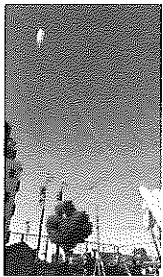


12月26日にクリスマス会を行いました。ケーキ入刀をしたり、コロコロゲームや、お菓子釣りゲームをして楽しみました!最後には、ビンゴゲームと1年間の活動を振り返る動画をみんなで見て楽しみました!



お正月明け、真清田神社に参拝に行ったり、書き初め、正月に、ちなんだ創作、凧揚げをしたりしました!

まだまだ新年、何をしようかみんなで考え中です!



街頭署名活動に参加しました!

なないろ作業所

名古屋駅の新幹線口で毎年開催されている、福祉制度の拡充を求める街頭署名活動。12月5日、なないろ作業所の仲間たちは今年も張り切って参加してきました。他施設の仲間と一緒に、駅前を通り行く人たちへ大きな声で署名と募金を呼びかけました。駅に向かう人、駅から出てきた人、みんな忙しそうに足早に歩いていて、なかなか立ち止まってくれないのが、ちょっと残念でした。でも、思わぬ高額募金を寄付してくださいました方がいて、仲間たちのモチベーションが一気に高まりました!嬉しかったですね。

活動の後は駅構内で、思い思い好きなメニューを選んで、ランチ。いつもの給食とは異なるメニューに、みんな大満足。またパーティの大きなクリスマスツリー前で記念撮影したりと、充実の一日でした。



みんなで一生懸命、呼びかけました



ランチタイムも外出のお楽しみ♥

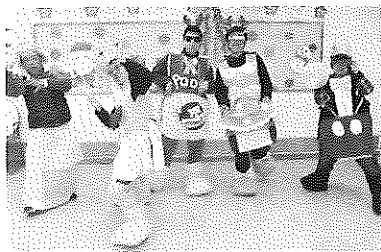
クリスマス会

ハッピーサン

いえーい!



メリークリスマス!



12月24日にクリスマス会を行いました。テーマは「スタジオハッピー」。ディスプレイキャラクターからスーツ、チャイナドレスまで幅広い衣装を準備しました。仲間たちは真剣に衣装を選び、気になる衣装を次々と試着をして撮影会を行いました。カメラマンに扮した職員が一押しカメラを手に登場すると、仲間たちは一気に撮影モードに切り替わり、ポージングをしながら何枚も写真撮影をしました。来年はどんな衣装が見られるのか、お楽しみに!

忘年会

ドリームライナー

今年もおつかれさま



かんぱーい!



12月26日に、忘年会の取り組みを行いました。1階同グループ(わくわくぼっけ)の現場を居酒屋風に装飾し、小グループに分かれて飲食をしました。飲み物と食べ物、二つの中から一つを選ぶという選択の取り組みとして行いました。会場での仲間たちは、リラックスした様子で、思い思いに好きなものを選んで食べていました。今年一年を皆でねぎらいつつ、穏やかで和やかな年の暮れとなりました。

目標何にし
ようかな?

書き初め

ウキウキ



みんなにやさしく!



目標、書きました!



新年の取り組みとして、一年の目標をテーマに書き初めを行いました。仲間たちは目標を何にするか、一人でじっくり考えたり、職員と相談して悩みながら決めたりしました。目標を決めた後は楽しそうに筆を走らせていました。最後は完成した作品を手にみんなの前で目標を発表しました。「取り組みに頑張ってください」「みんなにやさしくします」など、前向きな言葉がたくさん飛び交う、素敵な一年の幕開けになりました。

安全運転視聴研修

当法人では、法人安全運転委員会が中心となり、安全運転を啓発するため毎年、安全運転・事故防止に関わるDVDを全職員で視聴する機会を設けて、車両事故防止に取り組んでいます。今年度は、「駐車場内での事故を防ぐ」というテーマで、駐車場内において、車を擦ったり、軽くぶつけてしまう軽微な事故を防ぐため、DVDによる視聴研修を行いました。

駐車場で発生する事故は道路上や交差点などで発生する事故とは異なる特徴があるのですが、駐車場は車と人との動線が交差する場所でもある為、重大な事故につながる可能性もあり、決して油断できない危険な場所だということを再認識しました。

事故を起こさないというだけでなく、安全で思いやりのある運転を職員みんなで心掛けていきたいと思えます。

ご寄付お礼

令和7年10月15日~令和8年1月15日 順不同
石黒誠様 田島暁美様 きそがわ作業所保護者会様
犬山ボランティア リメイクサークル 黒崎かつ子様
ドリームセンター保護者会様 匿名様
イオンモール木曾川様・イオン木曾川店様
…クリスマスプレゼント(お菓子) <きそがわ作業所>
あたたかいご支援をいただき誠にありがとうございました。

福祉車両が納車されました！

「赤い羽根共同募金配分事業」の

完了のご報告とお礼

この度、愛知県共同募金会様より配分金の交付を受けまして、車椅子リフト車(軽自動車)を導入する事ができました。今後は地域生活支援拠点としての活動をより充実させ、利用者の送迎、必要な食材や日用品の買い出し等に、有効的に、幅広く使用させていただきます。安全な運転を心掛け大切に活用させていただきます。愛知県共同募金会様及び募金に協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

事業名 令和7年度共同募金配分事業
事業内容 福祉車両整備(660cc)
整備車両名 ダイハツ・ハイゼットスローパー
事業費総額 1,934,000円
共同募金配分金 1,450,000円
施設名 ショートステイなないろ



<木曾川町外割田の事業所>

- ★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
- ★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>
TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
- ★相談支援センター夢うさぎ
<計画相談・障害児相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>
TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

<木曾川町内割田の事業所>

- ★黒田ドリーム作業所<生活介護>
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- ★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型>
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231
- ★わかばドリーム作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

<江南市の事業所>

- ★たけのこ作業所<生活介護>
TEL 0587(55)2039 FAX 0587(50)2056
- ★グループホームたけのこ
<グループホーム・短期入所>
たけのこホーム1 TEL・FAX 0587(56)6656
たけのこホーム2
TEL 0587(56)0388 FAX 0587(50)0387
たけのこホーム3
TEL 0587(22)5602 FAX 0587(22)5603
- ★相談支援センターたけのこ
<地域移行・地域定着・特定相談・障害児相談>
TEL 0587(22)6311 FAX 0587(22)6312

<木曾川町玉ノ井の事業所>

- ★第二きそがわ作業所<生活介護>
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★フラワー玉の井<居宅介護・重度訪問介護・
同行援護・移動支援・福祉有償運送>
- ★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>
(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)
TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

<北方町中島往還南の事業所>

- ★北方あすなる作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153
- ★なないろ作業所<生活介護>
TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782
- ★ショートステイなないろ<短期入所・日中一時支援>
TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631
- ★児童発達支援センターまーぶるの森
<児童発達支援センター・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス・一宮市からの委託>
TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821

- ★相談支援センターつながり<計画相談・障害児相談・一宮市からの委託>
(相談支援センター夢うさぎの従たる事業所)
TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821

- ★なごやかホーム<グループホーム>
TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

<北方町北方の事業所>

- ★北方ホーム<グループホーム・短期入所>
第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773
第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716
第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038
- ★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>
勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871
わだちホーム・しずくホーム
TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871